



立ち小便で感電死！

__西日本防災システム

情報元 livedoor news

スペインでこんな事故があったそうです。

ヨーロッパのリゾート地としても有名なスペイン・マジョルカ島 プニョーラの街で、壁に寄りかかりながら、立ち小便をしていた18歳の若者が突然、死亡してしまったようです。ん？.....。壁に設置されていた街灯が故障中で、敷設中の電力ケーブルが地面に放置されていて、彼はそのケーブルに立ちションをしてしまい、感電してしまったようです。死亡した男性の家族のあまりの衝撃に、カウンセラーが派遣され、周囲には動揺が広がっているそうです。事故発生時、プニョーラではお祭りが開催されていましたが、お祭りも中止となってしまったそうです。警察は、敷設中の電力ケーブルを危険な状態のまま放置したことが事故の原因として、工事責任者のプニョーラの村長に事情聴取するようです。日本ではこんな通電状態のケーブルが地面にあることはまず考えられない事ですが、おとうさん！ 酔って電信柱に ジョロジョロ はやめましょー！！



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

